憲法草案から見る参政党の正体

_{日 時 2025年}**11月29日**(土) **14時**(開場13時30分)

総会 14時~ 講演会 14時20分~

講師澤野義一さん(大阪経済法科大学名誉教授)

場 所 摂津市コミュニティプラザ (2階) 第3・4会議室 阪急摂津市駅前徒歩1分 JR千里丘駅東出口より徒歩10分 摂津市 南千里丘 5番35号 TEL 06-4860-9300

資料代 800円 (学生500円)

7月の参院選で自民党政権が少数与党になる一方、野党保守の参政党が伸長したことが注目されています。参政党は、自民党政権のグローバル経済化、行き過ぎた規制緩和、緊縮財政等の政策が外国人の流入増、日本人の就職難や生活困窮等の弊害をもたらしたとして、新自由主義的グローバリズムを批判し、「日本人ファースト」を掲げて排外主義的な主張や積極財政等を唱えたことが、自民党保守層だけでなく政治的無党派や無関心層・若者・就職氷河期世代等からも支持されたといわれています。しかし、日本国憲法の国民主権、基本的人権、平和主義を否定し、天皇中心の神の国・明治憲法復古を目指す参政党の憲法草案が理解されているのでしょうか。このような問題について考えます。ぜひご参加ください。

澤野義一(さわのよしかず)さん 1951年石川県生まれ。大阪経済法科大学名誉教授(憲法学、法学博士)。「憲法9条の会・関西」代表世話人、「九条の会・おおさか」呼びかけ人。論著:『平和主義と改憲論議』、『平和憲法と永世中立』、『脱原発と平和の憲法理論』、「核兵器禁止条約と日本の核政策」憲法研究所編『二一世紀の平和憲法』(以上、法律文化社)、『入門平和をめざす無防備地域宣言』(現代人文社)、「参政党の憲法草案批判」新社会通信ブックレット『反軍拡・反差別・反原発』(新社会通信舎)など。

「憲法9条の会・関西」連絡先: 072-638-4745

https://9jo-kansai.jimdofree.com e-mail: kenpo9kansai@gmail.com